・天候リスクマネジメント協会について

天候リスクマネジメント協会(Weather Risk Management Association、以下 WRMA) は、1999年に米国ワシントンで設立された。同協会には、天候リスクマネジメントに関連したビジネス提供者と天候デリバティブ等のエンドユーザーが世界中から参加している。 天候リスクをコントロールしていく上では国際的なリスク分散が重要である、といった認識を共有する中で、加盟会員数は 2002年2月現在、全世界に71社(日本6社 韓国1社を含む)を数える。

(WRMAの目的)

天候リスク市場における取引手法標準化の推進協力かつ躍進的な業界の発展の促進 業界に影響のある問題への取組み 天候に事業が左右されている顧客の意識喚起

(参加メンバーの構成)

| - | |
|-------------------|----|
| エネルギー | 20 |
| 保険 再保険 | 15 |
| モデリングファーム・コンサルタント | 9 |
| 投資銀行·投資顧問等 | 9 |
| 取引所 | 5 |
| 商品取引業者 | 3 |
| プローカー | 3 |
| 弁護士事務所 | 3 |
| 気象データプロバイダ | 3 |
| 会計士事務所 | 1 |
| 合計 | 71 |

(創設メンバー)

Enron, Aquila Energy, Swiss Re, Castelbridge, LLC,

Koch Industries (現 Entergy Koch Trading), Southern Energy (現 Mirant) (日本の参加企業)

(株)日本興業銀行、(株)東京三菱銀行、東京海上火災保険(株)、三井住友海上火災保険(株)、東京電力(株)、(株)ウェザーニューズ(3月以降、安田火災海上保険(株)、トーア再保険(株)も加盟)